

第6次吉田町総合計画策定に向けた各種団体ヒアリング調査 (実施記録)

1. 調査概要

1.1. 調査目的

第6次吉田町総合計画策定に向け、町内で活動している各種団体から町政についての意見等を伺い、計画策定の基礎資料のひとつとすることを目的とする。

1.2. 実施期間

令和4年11月9日(水)～12月1日(木)

1.3. 調査対象団体

町内20団体の代表を対象にヒアリングを実施した。

NO.	団体名	ヒアリング日時	ヒアリング場所
1	住吉区自治会	11月16日(水)10:00	住吉会館
2	川尻区自治会	11月10日(木)10:00	川尻会館
3	片岡区自治会	11月14日(月)10:00	片岡会館
4	北区自治会	11月15日(火)10:00	自彊館
5	一般社団法人 吉田町まちづくり公社	11月16日(水)13:30	オアシス館 研修室
6	吉田町ダンス健康づくり推進会	11月29日(火)10:00	役場 5階会議室2
7	吉田町シルバー人材センター	11月9日(水)13:30	役場 5階会議室2
8	吉田町さわやかクラブ連合会	11月22日(火)13:30	役場 2階会議室
9	社会福祉法人 吉田町社会福祉協議会	11月10日(木)13:30	役場 5階会議室2
10	吉田町PTA連絡協議会	12月1日(木)13:30	役場 5階会議室2
11	吉田町子ども会育成連合会	11月21日(月)19:00	役場 2階会議室
12	コミカレねっとわ〜く吉田支部	11月16日(水)15:30	役場 5階会議室1
13	吉田町国際交流協会	11月15日(火)13:30	役場 5階会議室1
14	吉田町体育協会	11月9日(水)15:30	役場 5階会議室2
15	吉田町文化協会	11月14日(月)13:30	役場 5階会議室1
16	吉田町女性団体連絡協議会	11月21日(月)13:30	役場 2階会議室
17	ハイナン農業協同組合	11月29日(火)11:00	役場 2階会議室
18	南駿河湾漁業協同組合	11月29日(火)13:30	南駿河湾漁業協同組合 吉田支所
19	静岡うなぎ漁業協同組合	11月19日(火)15:30	静岡うなぎ漁業協同組合
20	吉田町商工会	11月29日(火)15:30	役場 5階会議室2

1.4. ヒアリング内容

- (1) 目指すべきまちの姿について
- (2) 団体の活動上の課題について
- (3) 町との連携・協働について
- (4) 吉田町の“まちづくり”へのご意見や要望等

<ヒアリング調査項目>

■基本情報

主な活動分野を教えてください（〇はいくつでも）。

- | | |
|------------------|--------------|
| 1 防災・防犯・交通安全 | 2 健康づくり |
| 3 福祉（児童・高齢者・障害者） | 4 子育て支援 |
| 5 産業振興 | 6 都市基盤づくり |
| 7 国際交流・多文化共生 | 8 教育・青少年健全育成 |
| 9 芸術文化・生涯学習・スポーツ | 10 自然共生・環境保全 |
| 11 地域コミュニティ | 12 人権・男女共同参画 |
| 13 協働・まちづくり | 14 その他（ ） |

(1) 目指すべきまちの姿について

- ①吉田町は将来、どのようなまちを目指していくべきだと思われますか。おおむね10年後※を想定してお答えください。
- ②上記①の実現のために町に希望・期待することや必要だと思う施策についてお考えをお聞かせください。
- ③上記①の実現のために団体として取り組んでいきたい活動を教えてください。

(2) 団体の活動上の課題について

- ①活動を進めていく上で、抱えている課題があれば教えてください。
- ②上記①の課題解決のために、必要な支援があれば教えてください。

(3) 町との連携・協働について

- ①町が実施している施策の中で、町とともに取り組みたい活動や拡充したい活動があれば教えてください。
- ②上記①の取り組みを進めるために必要なことや、町に希望・期待することがあれば教えてください。

(4) 吉田町の“まちづくり”へのご意見や要望等

- ①貴団体の立場から、吉田町の“まちづくり”へのご意見やご要望等があれば教えてください。

(5) その他ご自由な意見

*第6次吉田町総合計画は、令和6（2024）年度を初年度とし、令和13（2031）年度を目標とする8年間の計画となります。

2. 調査結果（総括）

対象となる 20 団体を、自治会、各種まちづくり団体、産業団体に分類し、調査結果の要点を、第 5 次吉田町総合計画の施策体系ごとに、次頁以降に整理する。

対象 20 団体の分類を以下のとおりとする。

分類	団体名	略称
自治会	住吉区自治会	住吉
	川尻区自治会	川尻
	片岡区自治会	片岡
	北区自治会	北
各種 まちづくり団体	一般社団法人 吉田町まちづくり公社	公社
	吉田町ダンス健康づくり推進会	ダンス
	吉田町シルバー人材センター	シルバー
	吉田町さわやかクラブ連合会	さわやか
	社会福祉法人 吉田町社会福祉協議会	社協
	吉田町PTA連絡協議会	PTA
	吉田町子ども会育成連合会	子ども会
	コミカレねっとわ〜く吉田支部	コミカレ
	吉田町国際交流協会	国際
	吉田町体育協会	体育協会
	吉田町文化協会	文化協会
吉田町女性団体連絡協議会	女性団体	
産業団体	ハイナン農業協同組合	農協
	南駿河湾漁業協同組合	漁協
	静岡うなぎ漁業協同組合	うなぎ
	吉田町商工会	商工会

調査結果の要点は、得られた意見等の内容を以下のとおりに分類する。

- 交流・連携：町との連携や他団体との交流に関する意見
- ハード整備：都市基盤の整備や施設誘致等に関する意見
- 人材確保：団体役員の担い手、各産業の従事者、団体事業の参加者等に関する意見
- 目指す姿・今後必要な取組：こんなまちになってほしい、こんな取組をしてほしいという意見
- その他：上記以外の意見

また、各分類の中で意見を【現状と課題】【団体の取組】【町への要望】に分けて整理する。

2.1. 防災・安全・安心

		第1章
		防災・安全・安心
自治会		<p>■交流・連携</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人への防災訓練への参加を促したいが町内会では把握できていない(住吉) ・個人情報保護の観点から、防災台帳を作る際の連絡網を作成できない(片岡) <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要支援者の避難支援に関して、避難訓練への参加促進と安否確認の方法確立に取り組みたい(住吉、片岡) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水害に備えた組織づくりに向けて、自治会や自主防災会と町とで、<u>情報共有する機会</u>を設けてほしい。情報の一元化、集約を行い、共有していくことが望ましい(住吉、片岡、北) ・交通安全や防犯対策のため、警察や地域が一体となった取組が必要(北) ・地区防災計画について、町の意見を示してほしい(片岡) <p>■ハード整備</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住吉海岸防潮堤の早期完成、坂口谷川、湯日川の排水機場の増強が必要(住吉) ・大井川や湯日川、坂口谷川の他、中小河川でも台風で浸水が発生している。河川の維持管理が重要(北) ・大窪川の河川改修を進めてほしい(北) ・防犯面の抑止力として、<u>防犯カメラの設置</u>を進めてほしい(川尻) <p>■目指す姿・今後必要な取組</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水害に強く安全に暮らせる地域づくりを望む。津波対策と水害対策が必要(住吉) ・防潮堤の維持管理を行って見た目にも安全が感じられるようにしてほしい(川尻)
各種 まちづくり 団体		<p>■交流・連携</p> <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライオンズとの協定により、防災課と協働で、災害ボランティアセンターを立ち上げた(社協) ・普段の隣近所との付き合いがあって、隣組の集まりや災害時の助け合いにつながる(女性団体) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要支援者の避難行動などは、自治会等と協力して体制づくりが必要(社協) ・災害時の対応について、実務担当者レベルで話ができるように、<u>防災課、福祉課、社協で情報共有</u>できる場があればと思う(社協) ・災害が身近に感じられることから、教育分野と防災分野も連携を図ることができると思う(PTA) <p>■ハード整備</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要河川以外の水路の整備や低い土地の高上げを望む(社協) <p>■目指す姿・今後必要な取組</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害が多いので、安全・安心が保たれる町づくりは継続してほしい(女性団体) ・台風や風水害が大きな自然災害とならないように、町全体として対応してほしい(社協) ・災害時に、<u>庁舎等が被災した場合にも業務を継続するための業務継続計画(BCP)の策定が必要</u>(社協) <p>■その他</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通勤車両の増加による交通安全や夜間の治安などが懸念される(PTA) ・外国人とのコミュニケーションや<u>外国人の防災意識の低さが課題</u>となっている(国際)

第1章	
防災・安全・安心	
産業団体	<p>■交流・連携</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に備えて、<u>町と静岡県、海上自衛隊と海上保安庁との連携強化</u>が必要。4者で合同訓練を実施した際、共通の通信手段がなくて困った(漁協) <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災課と企業やスーパー、運送業、燃料店などと防災協定を結んでいる。<u>町と連携できないか</u>と考えている(商工会) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の通信手段の統一化が必要。県と町で検討していただきたい(漁協) <p>■目指す姿・今後必要な取組</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い人から老人まで、安心・安全に暮らせる町を目指してほしい(うなぎ) <p>■その他</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災を進めることが重要なので、10年先も現計画の7つの柱を継続して進めてほしい(商工会)

2.2. 健康・医療・福祉・子育て

		第2章
		健康・医療・福祉・子育て
自治会	<p>■交流・連携 【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護保険料の上昇が試算されているため、町と連携して介護予防に取り組みたい(社協) <p>■目指す姿・今後必要な取組 【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療体制が充実した町を目指していくべき。医療体制が脆弱であるため、<u>榛原総合病院の充実と個人病院との連携強化</u>を望む(住吉) 	
各種 まちづくり 団体	<p>■ハード整備 【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社協と町の福祉関係の窓口が物理的に離れていることが課題。高齢者にはいろいろな相談に対応できる窓口が1つの場所にまとまっていないと利用しにくい(社協) 「健康福祉センター(はあとふる)」の建物は、20年たち、狭くなっている。対策が必要(社協) 海の近くに、自然と触れ合える「ふいしゅーな」(焼津漁港親水広場)のような<u>体験型の施設がある</u>とよい(子ども会) <p>■人材確保 【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者は増加しているが、<u>社協の専門職の採用が停滞</u>している。学費免除など町として人材確保に支援してほしい(社協) 人の移動の確保のため、運転ボランティア制度があるが、年齢制限の見直しをしないと維持できない(社協) <p>■目指す姿・今後必要な取組 【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康寿命の延伸を目指し、今後も引き続き取り組んでいきたい(さわやか) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者が自立して生き生きと過ごせるまちづくりを目指していくべき。<u>高齢者が孤立しない仲間づくりや働ける場所、自由に活動できる場所が提供できる町</u>を目指してほしい(ダンス) 高齢者が増加していく中、健康寿命を伸ばしていくことで、若い人の負担も少なくなる(ダンス) <u>静岡一子育てしやすい町</u>となるように環境整備や財政サポートをお願いしたい(PTA) 全国的に少子高齢化が進むなか、吉田町は子どもが増えて活力がみなぎり、子育てにやさしい町になってほしい(子ども会) 少子高齢化が進行しているので、子どもからお年寄まで全ての人に優しい町を目指してほしい(体育協会) 吉田町は子育て支援は充実しているが、更にインパクトのある政策が必要(PTA) <p>■その他 【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町営住宅や空き家など、町有財産が使えるのであれば協働で、生活困窮者のシェルター事業ができないか(社協) <u>出産段階の補助について、前もって広く周知</u>してほしい(子ども会) 	
産業団体	<p>■その他 【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療について、吉田町は高校生まで無料など充実していると感じている(うなぎ) 	

2.3. 産業・企業誘致・雇用

		第3章
		産業・企業誘致・雇用
自治会	<p>■交流・連携 【町への要望】 ・<u>近隣市町の観光資源と連携</u>を図って、広域観光ルートとして情報発信したらどうか(北)</p> <p>■ハード整備 【町への要望】 ・浜田地区は空地が多いので、<u>商業施設を誘致</u>するなど利活用を考えてほしい(川尻)</p>	
各種 まちづくり 団体	<p>■交流・連携 【団体の取組】 ・教育分野と産業分野の連携について、社会科見学など考えられる(PTA)</p> <p>■人材確保 【現状と課題】 ・農業や漁業、大工などの職人等、<u>後継者が不足</u>している(シルバー)</p> <p>■ハード整備 【町への要望】 ・<u>シーガーデンシティ構想は、JA や商工会、漁協などが協力して、人が集う商業施設を誘致し</u>、常時、人が集う場所をつくる必要がある(社協) ・<u>シーガーデンシティ構想と組み合わせて、キャンプ場、物産品の販売施設、入浴施設等が集積したアクティビティを新たに作るなど、賑わいにつながる計画としてほしい</u>(PTA)</p> <p>■目指す姿・今後必要な取組 【現状と課題】 ・近隣の港と比べると、<u>漁港に賑わいが無い</u>。港周辺に農産物や海産物の直売所、飲食店があれば人が集まり賑わいも生まれるのではないかと(シルバー) ・企業誘致が盛んになってきているが、人口増には繋がっていない。<u>町の魅力が発信されていない</u>ことが要因ではないかと(シルバー)</p>	
産業団体	<p>■交流・連携 【団体の取組】 ・産業課と連携して、集積した農地の担い手への支援を拡充していきたい(農協) ・食育活動や地域特産物の理解醸成のため、<u>地産地消につながる活動の拡充</u>を町と一緒に取り組みたい(農協) ・<u>町との情報共有と連携</u>を活発化していきたい(農協) ・「<u>農福連携</u>」については、農協としても取り組んでいきたい(農協) ・地元の商店等の集積について、<u>町と協力して既存店舗のニーズや意向を把握しながら進めたい</u>(商工会)</p> <p>【町への要望】 ・観光については、吉田町単体ではなく、<u>周辺市町の観光地と連携した広域観光周遊</u>の視点で観光事業を進めてほしい(商工会)</p> <p>■人材確保 【団体の取組】 ・<u>若手の農業者を育成、支援するための取組</u>を始めている(農協)</p> <p>【町への要望】 ・「人・農地プラン」で進められているとおり、<u>担い手への支援</u>が必要(農協) ・養鰻池6軒については後継者が決まっている。町から支援があればよい(うなぎ)</p> <p>■ハード整備 【町への要望】 ・商業への対策としては、<u>シーガーデンシティ構想の周辺に商業集積地をつくり、商店を1つの所に集めて出店させる</u>ことなどが考えられる。町と連携して、既存店舗のニーズを把握しながら進</p>	

第3章	
産業・企業誘致・雇用	
	<p>めたい(商工会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の小規模工場に対する対策は厳しく、工業団地のようなものがないか考えている(商工会) <p>■目指す姿・今後必要な取組</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者の減少と高齢化の進行は止められないが、<u>荒廃農地の増加を防いでいくことが望まれる</u>(農協) ・農地集積にあたっては貸借となるため、<u>地権者と農業従事者のマッチング</u>が必要(農協) ・吉田町で進んでいる<u>茶畑の荒廃化を防ぐ</u>ため、町からの助成支援や茶から新たな作物への転換が必要(農協) ・農業従事者も<u>高齢化しており、後継者がいないため、耕作放棄地が増えている</u>。集約して活用できないか(商工会) <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉田たんぼを維持して、水稻、レタス等の既存の農作物をつくり続けていくことが大切(農協) ・産業面では、<u>引き続き「しらすマーケット」等を通じて観光振興には寄与</u>していきたい(漁協) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>小山城の他、吉田公園を活用した新たなイベント</u>など考えていただかないと伸びていかない。観光振興も進めてほしい(商工会) ・防波堤ができて、吉田町への移住が増えている。今後も取組を進めてほしい(うなぎ) <p>■その他</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉田町では、工業や商業は拡大しており、農業や漁業は縮小してきている。住民の方の一次産業への理解がもっとあってもよいのではないかと(農協) ・住宅が増え、鰻池周辺の環境が変わって、幹線道路からの騒音や振動が鰻の生育に影響を及ぼさないかと懸念される(うなぎ) ・商業や工業の大型店が進出してきたことにより、地元の商工業従事者は価格競争で厳しく、後継者問題もあり先細りの状況(商工会) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶園整備に関して、組合員に助成を行っているが足りないため、国や県、町の補助や支援が必要と感じている(農協) ・静岡県盛土条例に該当しないようにするため、町から県へ、農地造成の理解を得るための働きかけをお願いしたい(農協) ・プレミアム商品券など、町には今後も必要な支援をお願いしたい(商工会)

2.4. 都市基盤・多文化共生・賑わい

第 4 章	
都市基盤・多文化共生・賑わい	
自治会	<p>■交流・連携</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活環境、ライフスタイルの変化、隣組常会の減少により、近所同士や隣組、町内会のコミュニティ不足が深刻(住吉、片岡、北) ライフスタイルや仕事環境の変化から祭へ参加する若者が減少傾向(住吉) <u>高齢者や若者、女性など、個別の年代で切り離された活動になりがちである。相互に交流ができることが重要(川尻)</u> <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援学校、老人会、地域ボランティア等との諸団体と交流があり、今後も交流を深めていきたい(片岡) さわやかクラブとの交流があるが、子育て支援や子ども会との連携等、<u>もっと若い人との交流をふやしたい(片岡)</u> 海岸や砂浜を活用したイベントを開催したい(住吉) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人の住民も増えているので、地元住民との交流を増やすイベント等の取組を望む(住吉) 地域のコミュニティ活動について、住民ニーズを把握できるとよい(川尻) <p>■ハード整備</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 過疎化が進み、<u>公共交通機関がなく高齢者の移動確保が難しい(川尻)</u> 地区会館はホールが広くイベント開催も可能だが、駐車場が狭いのが課題(片岡) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 吉田 IC 周辺地域について、土地改良事業が実施済みなので、具体的な開発を進めてほしい(北) 町を南北に走る大幡川幹線、東西に走る富士見幹線の<u>早期整備</u>を進めてほしい(北) <u>高齢者や障がい者など、誰でも安心して移動ができるよう、交通環境の改善</u>を進めてほしい。デマンドタクシーなど使い勝手のよい移動手段の導入を検討してほしい(北) <p>■人材確保</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町づくりの中心となる壮年・青年が集まらない。若い人に引き継ぐことが必要と感じている(川尻) 定年が 65 歳、その後も再雇用で働く人もおり、70 歳以上でないと地域活動に参加してもらえない(片岡、北) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内会長や民生委員、交通指導員等のなり手がいない。<u>役員の選出方法や人数など、現状にあった見直し</u>をしてほしい(川尻) <p>■目指す姿・今後必要な取組</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口減少に歯止めをかけるため、住み続けたい、町外からも人を呼び込むことができる賑わいのある町を目指してほしい(北) 若者と高齢者が共存し、祭などを共にやれるような町がよい(川尻) シーガーデンシティ構想の防波堤を活用した、賑わいを期待している(川尻) <p>■その他</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>防波堤は雑草が多く維持管理不足</u>。また空地や休耕田、耕作放棄地も多く、このような景観では人が集まらない(川尻) これまでに比べて川尻地区への編入者は増えてきている(川尻) コロナ禍で、事業の中止や縮小を余儀なくされ、計画通りに事業ができていないことが課題(北) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の市町に比べて<u>水道料金が安い</u>など、<u>生活のしやすさを PR して、移住者を増やす工夫</u>が必要(川尻)

第 4 章	
都市基盤・多文化共生・賑わい	
各種 まちづくり 団体	<p>■交流・連携</p> <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により活動が停止しているが、<u>社会教育プラットフォームで様々な団体の活動紹介や今後の活動内容などを共有し、連携の可能性を検討</u>できるとよい(国際) <p>■ハード整備</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小山城周辺は、施設が有効活用されていないと感じる(シルバー) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>高齢者に優しい公共交通サービスを提供</u>してもらいたい。情報発信もしっかりしてほしい(シルバー) ・運転免許を返納するお年寄が増えている。移動手段として公共交通の充実が必要と思う(女性団体) ・榛南幹線の全線開通に向け、商業施設が出店するように計画を進めてほしい(PTA) ・北オアシスパーク(北区)、小山城(片岡区)、シーガーデンシティ構想(川尻区、住吉区)、吉田公園(川尻区)の<u>4地区の拠点を活かした商業施設誘致</u>や人が集まる賑わいゾーンとなるように計画をつくってほしい(社協) ・現行計画の将来像の「人が集い」は8年で達成されていないので、引き続き目指してほしい。<u>小山城の下の広場に、道の駅など人が集う施設</u>にすれば、休日に人が集まるのではないか(シルバー) ・吉田 IC から南向きに向かって国道 150 号までの4車線道路や主要な幹線道路の未供用区間など、将来の町の姿が分かるものを示してほしい(シルバー) ・道路に落ち葉が降り積もり、雨に濡れて滑りやすくなった状態で、自転車を車道で走行中に転倒すると大変危険なので、見直していただきたい(国際) <p>■人材確保</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語勉強会のサポーターが人手不足。サポーターは町民から募集した一般の方となり、高校生を頼りとしているが、町内に高校がなくなったこともあり、サポーターがなかなか集まらないことが課題(国際) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの募集にあたり、声掛けや情報発信など町の支援が受けられるとありがたい(国際) <p>■目指す姿・今後必要な取組</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市基盤もある程度整備され、産業・商業集積も進み、人口も安定し子育て環境も充実して生活しやすい(公社) ・日常生活は便利であるが、非日常を楽しむ場がない。町民が誇れる傑出した魅力の創出が必要(公社) ・<u>外国人人口の割合は県内2番目であり、年々増加傾向</u>にある。そういった状況にあるなか、若い人に入ってきてもらえるような魅力あるまちになるとよいと思う(国際) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シーガーデンシティ構想の具現化を進め、<u>富士山静岡空港を起点としたシーガーデンまでの人の流れ</u>をつくり、人が集う「賑わい町づくり」を進めてほしい(社協) ・景観の整ったきれいな町並みだと、外から来た人の町の印象がよくなる(女性団体) ・防災やシーガーデン構想など、吉田町がより良くなるような取組をされているので楽しみである。魅力あふれるまち、若い人たちが住みやすいようなまちになってほしい(国際) ・現行の計画の中に「移住者の受け入れ」に関する直接的な取組が見当たらないようだが、<u>移住者人口を増やす施策</u>も必要なので総合計画に盛り込んだらどうか(さわやか) ・<u>海沿いで空き家が増加</u>している。空き家バンクをつくるなど、空き家の減少と治安の解消、人口増加につながる対策をお願いしたい(PTA) ・住吉区には、空き家や空き地・耕作放棄地が多い。活用方法を検討できないか(女性団体) ・津波以降、海側の住民が減っているので、人を呼び込むことが大切で賑わいにつながる(女性団体)

第 4 章	
都市基盤・多文化共生・賑わい	
	<p>■その他</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>既存の年間行事はあるが、新たな試みがない。</u> 駅伝大会を吉田公園と防潮堤を利用したコースに変更し、防潮堤の PR も併せて行うなど、新たな企画を発信していくことが必要(シルバー) ・<u>津波タワーや防潮堤、防災公園など、防災施設が充実している一方で、海に近い地区では人口減少が見られ、地価が低下している(コミカレ)</u> ・住吉東村のさくら保育園周辺は、荒れた土地が散見される(文化協会)
産業団体	<p>■交流・連携</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会に入らない人や隣組も機能していないところもあるが、災害が来た時には、地域での助け合いが必要となる(うなぎ) <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小山城まつりや北オアシス公園等のイベント時には、組合で参加して出店し協力している(うなぎ) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>地域コミュニティのつながりやまとまりが薄れてきているので、それらが充実してくるような町づくりをしてほしい(うなぎ)</u> <p>■ハード整備</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の建物が老朽化しており、補修または建替の検討が必要な時期である。元の場所への建替か、移転かも問題(商工会)

2.5. 教育・芸術文化・スポーツ

第 5 章	
教育・芸術文化・スポーツ	
自治会	<p>■目指す姿・今後必要な取組</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4つの自治区がその特色や伝統を活かしつつ、バランスがとれた発展を遂げてほしい(北) ・文化芸能の継承として、住吉神社祭典を中心とした地域コミュニティの活発化を望む(住吉) <p>■その他</p> <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「奴の演武」などの伝統芸能保存会を設立したい(住吉)
各種 まちづくり 団体	<p>■交流・連携</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校関係の音楽発表会や芸術発表会が中止となり、芸能祭への参加も減少しており、子ども達との交流も減っている(文化協会) ・周辺市町でも文化協会の活動は縮小しており、文化協会自体を廃止する動きもある。どのように継続していくかが課題(文化協会) ・スポーツ人口は減ってきており、町民が交流できる機会が必要(体育協会) ・子ども達のボランティア(地域推進協議会)や放課後児童クラブの活動がある(文化協会) <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度から導入されたコミュニティ・スクールと PTA が連携し、<u>地域ぐるみで子どもを見守れるような環境</u>をつくりたい(PTA) ・総合計画の「芸能祭・文化展の充実、初心者入門講座等の充実」は、実現できていないので、町と連携して、継続してやっていきたい(文化協会) ・総合計画の「芸術文化における指導者の養成」に関しては、指導者はいても新たな会員が入っていない状況。町と連携して情報提供を続けていきたい(文化協会) ・社会教育プラットフォームを活用して各団体との交流・連携を図ることで住みやすいまちになる(文化協会) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育現場と連携できれば、活動計画も広がり、若者との接点にもなる、町に協力してもらい機会をつくってもらいたい(体育協会) <p>■ハード整備</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央小学校は、施設は充実しているが、老朽化が進んでいる(PTA) ・<u>スポーツを行う施設が少ない</u>ことが課題。総合競技場があれば一般町民にスポーツに触れてもらえる(体育協会) ・夜間利用できる施設は、総合体育館だけなので予約がとれない状況であり、利用者は増えない(体育協会) ・各スポーツ仕様の施設はなく、河川敷や避難地などである(体育協会) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>公園は充実しているがプールがない</u>。部活のない時に吉田中学校のプールを解放してほしい(子ども会) <p>■人材確保</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅伝参加者の安全対策に人数が必要だが、交通整理に人数を増やせない状況。各団体の協力を得て、ボランティアで交通整理をしてもらっている(体育協会) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツは時代によって練習方法が変化してきているので、良い指導者が必要。町から支援していただきたい(体育協会) <p>■目指す姿・今後必要な取組</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内に高校がなくなったため、若者が町外に出てしまう。若者を呼び込む施策を検討してほしい

第 5 章	
教育・芸術文化・スポーツ	
	<p>(シルバー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>外国人の子どもも日本人と同じように義務教育が受けられるよう支援</u>が必要(国際) <p>■その他</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>利用者のニーズは、多様化しており全てに対応できていない</u>(体育協会) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「よし吉音頭」のような曲を町でつくったらどうか(ダンス) ・学校の校庭は、利用制限や利用申請の手続きの煩雑さがあり難しい。<u>利用しやすい仕組み</u>にしてほしい(体育協会) ・現在は、各競技の指導やスポーツ教室、陸上部、グランドゴルフ大会等であるが、<u>今後、拡充する活動を検討したいので、町の住民調査等にてニーズ把握</u>をお願いしたい(体育協会) ・以前、町主催で、熱中症の予防方法等、専門家を講師とした講習会が開かれたが、今後も開催してほしい(体育協会) ・現在の<u>駅伝コースは一般道路を走行するので、安全面を重視した新しいコースを考えてもよい</u>と思う。ロケーション、安全性、多くの人が集まれる場所(吉田公園～防波堤周辺)などの調整をお願いしたい(体育協会)
産業団体	<p>■交流・連携</p> <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉田町の小中学校の課外活動として<u>組合に見学</u>に来ていただき、鰻の養殖説明など行っている。学校から申込みがあれば今後も協力していきたい(うなぎ)

2.6. 上下水道・環境・リサイクル

第 6 章	
上下水道・環境・リサイクル	
自治会	<p>■その他</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境維持活動として、町民清掃を行っているが、<u>町と自治会が一体となって進める姿勢が見えない</u>。要望の有無による不公平感もあり是正してほしい(北)
各種 まちづくり 団体	<p>■目指す姿・今後必要な取組</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>町全体に目立つ「雑草の町」から脱却し、「町並みの美しさ」を演出</u>できれば、来訪者も増え、町民が誇りに思う町の姿になる(公社) ・沿道の雑草や河川敷のゴミ、側溝の清掃など、楽しみながらうまくやることで、環境美化と人の絆の両面への効果が期待できるのではないか(女性団体) ・住吉区の<u>海岸沿いは雑草、土手にはゴミが散乱</u>している。きれいにできないか(女性団体) <p>■その他</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場で野菜くずから肥料をつくる際に臭いが発生し、住宅地にその臭いが流れてくる(PTA)
産業団体	<p>■人材確保</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水害時に川から海岸に流れてくるゴミの処理に重機が必要になるので、<u>町でオペレーターとその予算を確保</u>してほしい(漁協) <p>■その他</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸の清掃活動時には<u>住民のボランティアに頼るだけではなく、町にも積極的に参加していただきたい</u>(漁協) ・流木等の処分をする時に、牧之原市では市が焼却処分をしてくれるそうなので、町でも関わっていただきたい(漁協)

2.7. 広報・住民参画・男女共同参画

		第 7 章
		広報・住民参画・男女共同参画
自治会		<p>■人材確保</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内会役員や各種団体の担い手が不足している(住吉、片岡、北、川尻) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役員や民生委員の選出方法について(川尻) <p>■目指す姿・今後必要な取組</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> シーガーデンシティ構想は、住民に知られていない。住民への情報公開と意見聴取をもっと実施してほしい(川尻) 周知方法としては、<u>何度でも声に出して伝えることが効果的</u>。公式 LINE は全ての人が使えないので回覧板がよい(川尻) 町内会加入率アップのため、町に広報活動をお願いしたい(住吉) <p>■その他</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合計画の進捗状況について、<u>住民への周知が不足</u>している(川尻)
各種 まちづくり 団体		<p>■交流・連携</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>各団体内で活動が完結しており、団体間の交流は少ない</u>。連携が必要と思う(シルバー) 「老人の家」がなくなったことで、交流の機会が失われ、地域コミュニティがなくなってきている。「隣組」レベルの組長を中心とした狭い意味での地域コミュニティづくりが必要(さわやか) <u>新しい移住者は付き合いを好まない人もいて</u>、隣組に入らない、組長等の役は引き受けない人もいて、実際の繋がりをもつことは難しい(女性団体) 女性団体は個別の目的の団体の集まりため、共通の問題の話し合いは難しい(女性団体) <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「笑っしょいよしだフェスティバル」を活用した会員募集や他の団体との交流ができるとよい(ダンス) 高齢者の活動団体が、放課後子ども教室に参加するなどの活動を行っている。<u>世代間で触れ合うことで吉田町への郷土愛</u>が生まれている(シルバー) 小学校の交通安全の見守り活動を続けている(さわやか) <u>若い人たちと話ができるような交流の場や機会</u>ができればよいと思う(女性団体) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>各種団体が連携し、そこに町も支援することにより、いろいろなことの実現性が高くなる</u>(シルバー) <u>高齢者と若者の団体、その他団体との交流や協働で活動する企画</u>などあればよいと思う(さわやか) 自治会との橋渡しをお願いしたい(さわやか) <u>イベントを町で企画・運営することで、PTA やコミュニティ・スクール、他の小中学校との連携</u>ができるのではないか(PTA) 中央小学校の6年生が自主的にゴミ拾いを行い、「きれいなまちづくり」を行っている。義務化すると良さが損なわれるので、広報等で紹介できると良いのではないかと思います(子ども会) きれいな町をつくる取組などで連携していけると良い。ゴミ拾いだけでなく、ひとり1人がマナーを守るなど、人々の意識から変えていけると良いと思う(子ども会) 吉田町で4地区合同の取組を進めてくれている。<u>合同イベントを通じて連携や、地域への愛着を醸成するチャンスになる</u>ので、引き続き続けてほしい(コミカレ) 小学校の清掃イベントなど好評であったが、新たなイベントも企画していきたいので町にも協力をお願いしたい(PTA) 各種取組を進めるうえで、町から情報やアイデアなどの提供があるとよい(コミカレ) <p>■人材確保</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>就労年齢の延伸により、これまで高齢者により維持されてきたボランティア活動やコミュニティ活動に支障</u>が生じている。従来の変えて、有償ボランティアなど新たな仕組みの構築が必

第 7 章	
広報・住民参画・男女共同参画	
	<p>要(公社)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の進行により、団体の会員も高齢化が進んでいる。長く働く人も増えてきたことも要因であり、入会数減少、会員減少が進んでいる。(さわやか) ・団体の後継者がおらず、役職をやりたがらない。若い頃からの意識付けが必要ではないか(さわやか) ・吉田町は<u>活動の場には恵まれていると感じているが、うまく活用されていない</u>、参加者が集まらないことが課題(ダンス) ・会員は 12 名で高齢化しており、会員不足が課題。新しいメンバーを呼び込んで組織を活性化することができていない(ダンス) ・就業年齢の引き上げで、現役を引退した人は超高齢者となり、会員数の減少や高齢化が進んでおり、シルバー人材の需要に対応できていない状況(シルバー) ・役員の担い手が見つからない。団体の必要性について、対外的な広報が必要と考えている(PTA) ・区ごとに親子イベントを行っているが、ボランティアが少ないため、参加者の定員が少ない状況(PTA) ・<u>メンバーの高齢化が進行し、人材不足</u>が課題。定年後の方にボランティアとして活動を求めるのは難しくなっている(コミカレ) ・団体の存続のためには、現在の組織の在り方や制度、条件等を変えていく必要がある(コミカレ) ・OB や団体メンバーの減少で、通学合宿の存続が難しくなっている(コミカレ) ・団体の活動内容も多様化してきており、人数も減ってきている。<u>新たな人が増えないので世代交代ができない</u>(体育協会) ・指導者の高齢化により、踊りや民謡等の文化活動ができなくなっている。部員も毎年減少しており、若い人が入ってこない(文化協会) ・役員に報酬はなく、人数は減り負担が大きくなっているため、なり手がいない(文化協会) ・団体としての活動量は多いが、高齢化が進んでおり、若い人は仕事があつて昼間の活動はできないため、担い手が不足している。(女性団体) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スキルある人材を抱えるための資金不足が課題。<u>町として、人材派遣と町の魅力創出の役割分担</u>を計画に記載いただきたい(公社) <p>■目指す姿・今後必要な取組</p> <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民の多くが吉田町を誇りに思つて愛着を持ち、他者に対する思いやりを持って穏やかに暮らせる<u>「心の豊かさを実感できる町」</u>を目指してもらいたい(公社) ・<u>高齢者が元気に暮らせて、若い人にも魅力的で、共に支えあい交流できる町</u>であればよいと思う(さわやか) ・若い人たちがまちを動かしていくような地域になると良いと思う(コミカレ) ・公共の事務手続きなど IT 化が進行しているが、難しい人もいますのでサポート体制の充実が必要(女性団体) <p>■その他</p> <p>【団体の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進委員の会則により活動の幅が狭くなっているため、健康的な体操も活動として認めるなど会則を緩くして、町民の健康づくりに寄与できるような活動にしていきたい(ダンス) ・スポーツや食事などへの声かけなど、独居老人が孤立しない支援を行っている(さわやか) <p>【町への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>シーガーデンシティ構想の具体的なビジョンが住民に理解されていない</u>。本団体も構想に関与させていただきたい(公社) ・ホームページは町づくりに欠かせないツールであるため、魅力ある吉田町の演出のため、更なる充実が必要(公社) ・<u>組織とその活動を町の人に知ってもらうための支援</u>を町にお願いしたい(シルバー) ・町から配布される「広報」は、挟み込みのチラシが多く煩雑になっている。情報発信の方法を工夫してもらいたい(シルバー) ・公式 LINE は、若い人には活用されるが、紙媒体でしか情報を得られない高齢者もいる(シルバー)

第7章	
広報・住民参画・男女共同参画	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの情報は、更新頻度が少なく、古い情報が残っているので、最新の情報を掲載していただきたい(シルバー) ・「地域の支え合い活動応援ブック」などのパンフレットを出しているが、<u>効果的な情報発信について町に支援</u>してほしい(さわやか) ・<u>富士山静岡空港に、まちづくり公社が進めている吉田町の情報発信機能を持たせたらどうか</u>(社協) ・スポーツ教室やイベントでの応援マナーが悪い人を見かける。町としてルールやマナーの周知を考えてほしい(体育協会)
産業団体	<p>■交流・連携 【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光協会や漁協、県経連など他団体との横のつながりは、現在、あまりない状況。アイデアを出し合い横のつながりも充実していくとよいと思う(うなぎ) <p>■その他 【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>合併により広域団体となったため、吉田町に特化した活動が難しい</u>(うなぎ) ・商工会の活動は、物資面と資金面が厳しい(商工会)